

まえばしタウンミーティング 開始までしばらくお待ちください

前橋市公式LINEアカウント



@maebashicity

友だち登録
よろしころ



市政情報やイベント情報を
LINEで発信しています。
手続きの電子申請や予約、
フレイルチェックなどもできます。

令和8年度・第2回まえばしタウンミーティング

次世代にも暮らしやすいまちづくり
(土地利用のあり方)を
いっしょに考えよう！



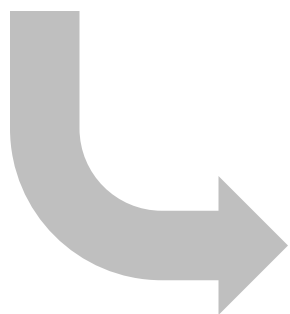
前橋市長 小川あきら

みなさんの **参加の目的** はなんですか？

- ①前橋市のことを知りたい
- ②市に対して意見・提案が言いたい
- ③周りの人が何を考えているか知りたい
- ④面白そうだから
- ⑤たまたま時間が空いた
- ⑥市長に会ってみたい



多様な市民の声を聞き
情報共有と対話を通して
市民の皆さんとともに
まちづくりを進めていきたい

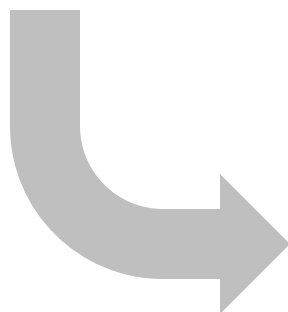


新しい知識や考えを知る
新しいアクションにつながる

厳しい財政状況・限られた予算

「あれもこれも」はできない

「あれかこれか」を選択、資源を集中



行政がやるべきこと
地域でできること
自分にできること

- 発言してくれたことを感謝する(拍手)
- 自分と違った意見を否定しない
- 自分と違う考えの人がいても、自分の存在や考えが否定されたと思わない
- 一緒に解決策を考える(≠陳情)
- 発言時間は平等に



【国土交通省】

人口減少・高齢化が進む中、特に地方都市においては、地域の活力を維持するとともに医療・福祉・商業等の生活機能を確保し誰もが安心して暮らせるように、

地域公共交通と連携して、コンパクトなまちづくりを進めることが重要

2014年：都市再生特別措置法改正（立地適正化計画がスタート）

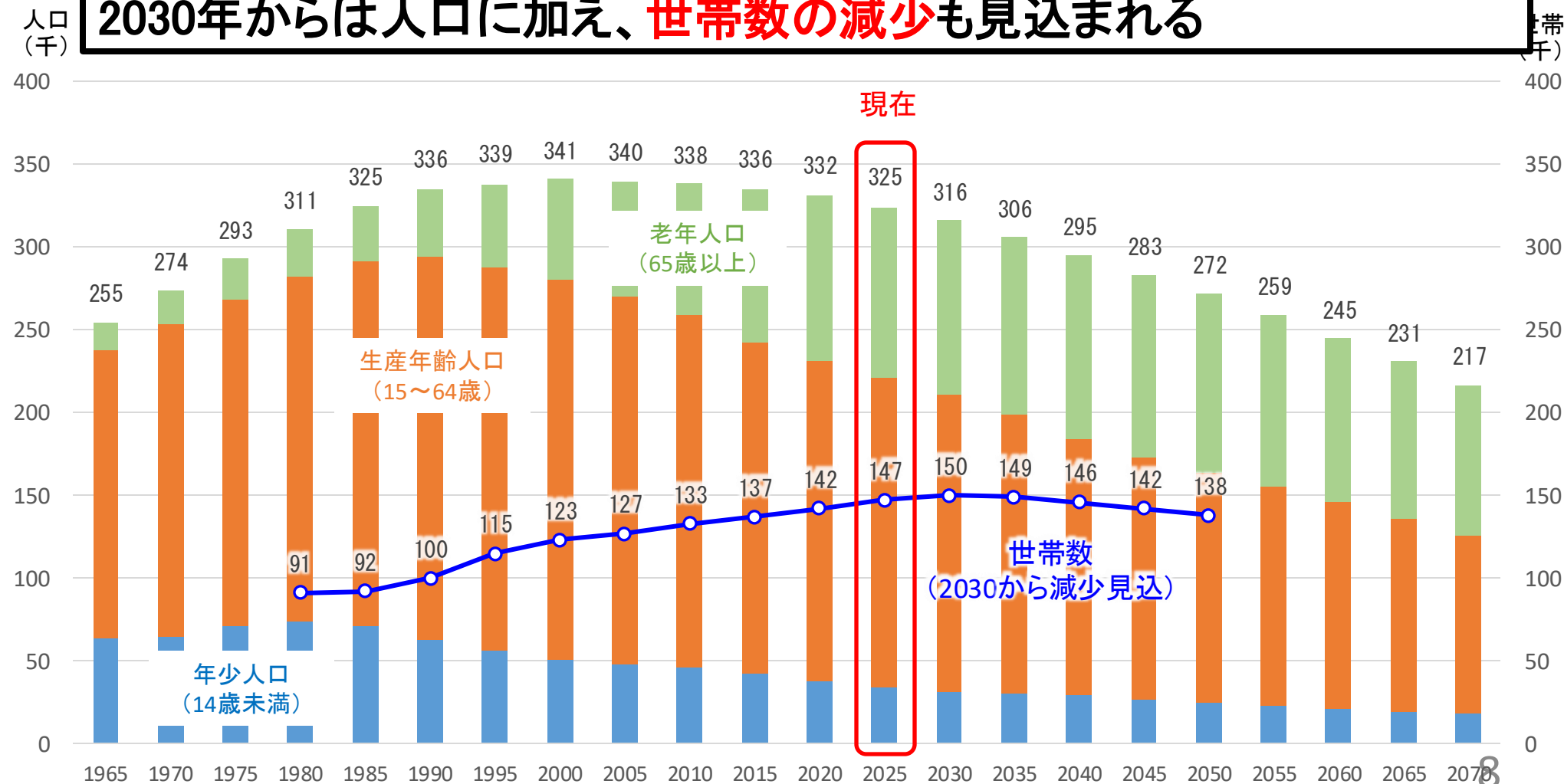
2014年：地域公共交通活性化再生法改正

（コンパクト・プラス・ネットワーク推進）

前橋市の今後の人口・世帯数の見込み

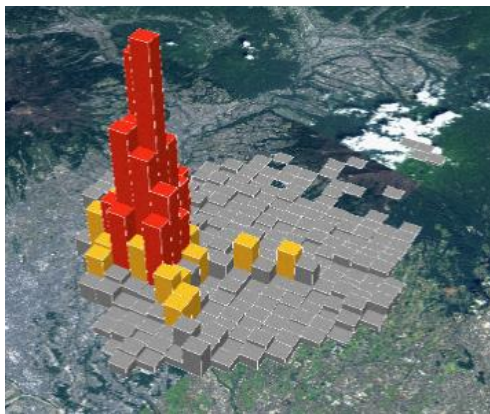
前橋市

2004年をピークに人口が減少。2040年には30万人を割り込む見込み
高齢者はさらに増加し、生産年齢人口の大幅減少が見込まれる
2030年からは人口に加え、世帯数の減少も見込まれる

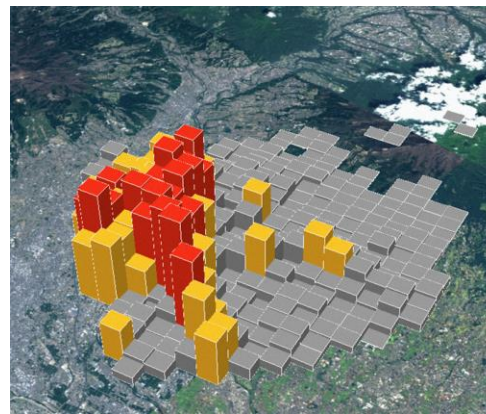


自家用車があることを前提に、居住地が郊外に拡大

◆前橋市人口分布 3次元メッシュ



1970年 (S45)
273,864人



2020年 (R2)
332,149人



2050年 (R32)
271,548人

同じ規模でも、人口分布が薄く拡散

人口・世帯数の減少

居住地の拡大



人口密度の低下



**このままだと
何が起きるのか？**



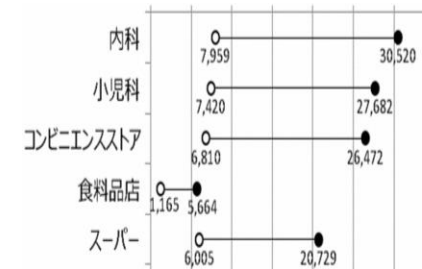
空き家が更に増加



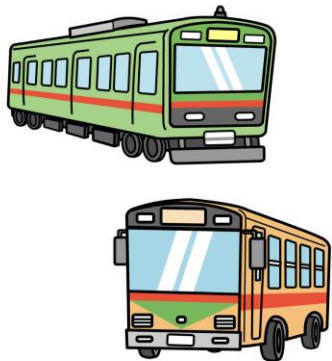
民間サービスが撤退



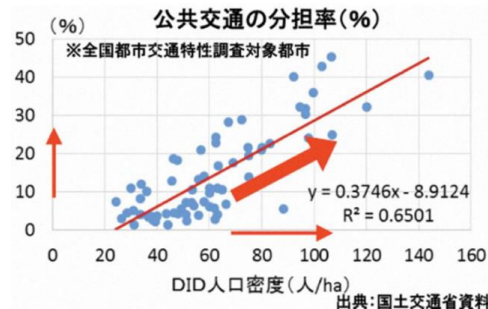
経営に必要な人口規模



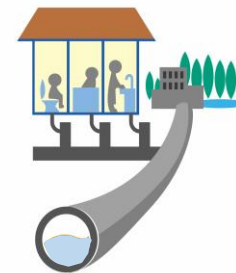
公共交通が持続できない



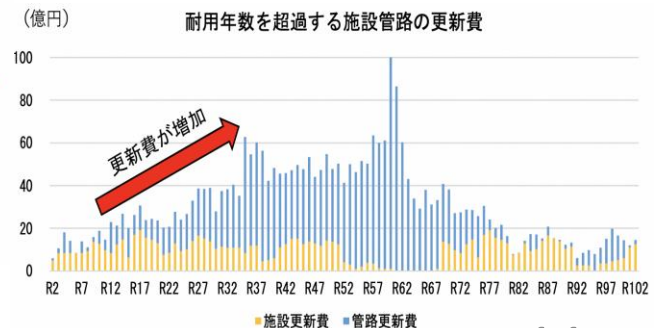
人口密度と利用者数は相関



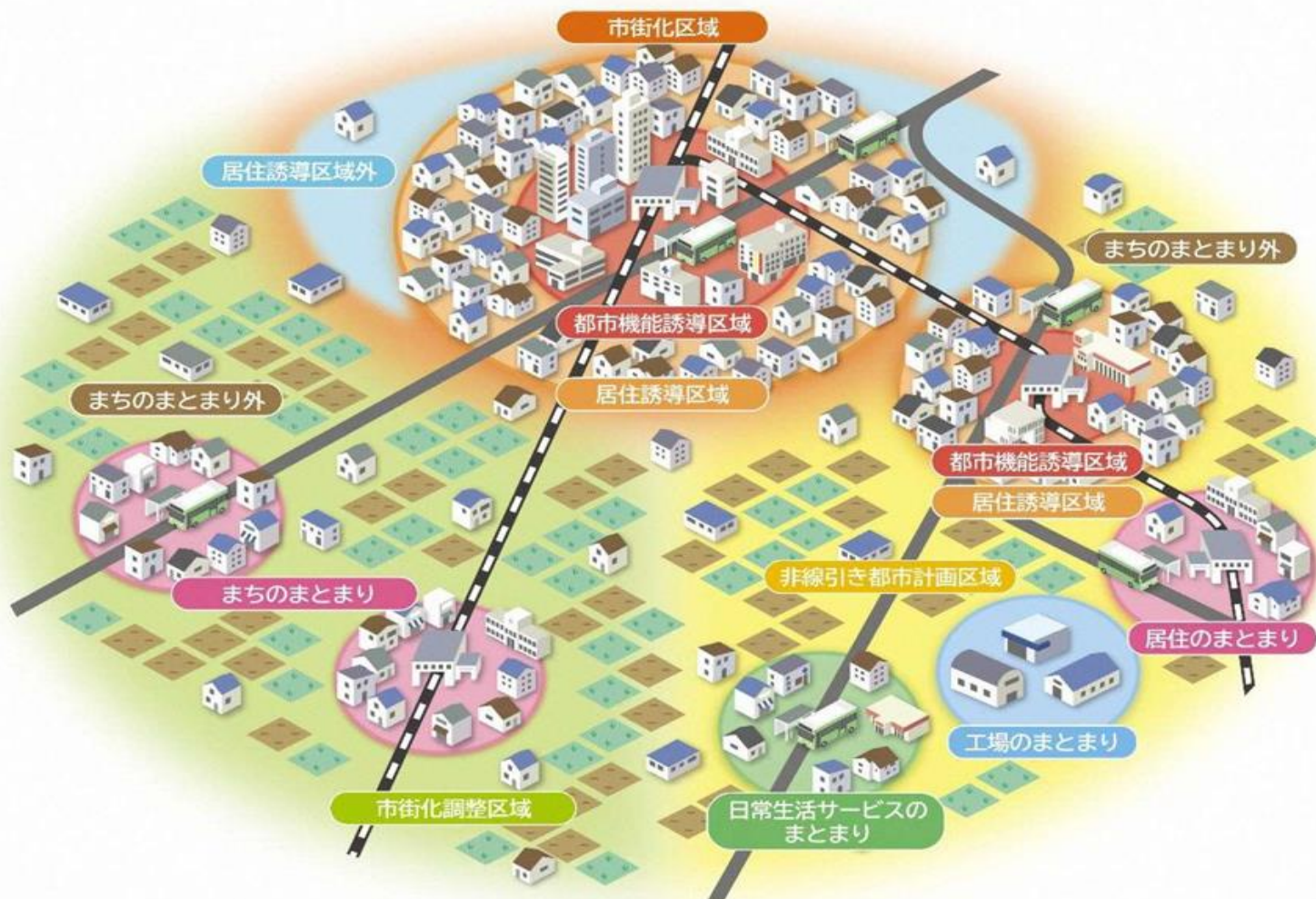
インフラが維持できない



既設水道管路等の更新費増加

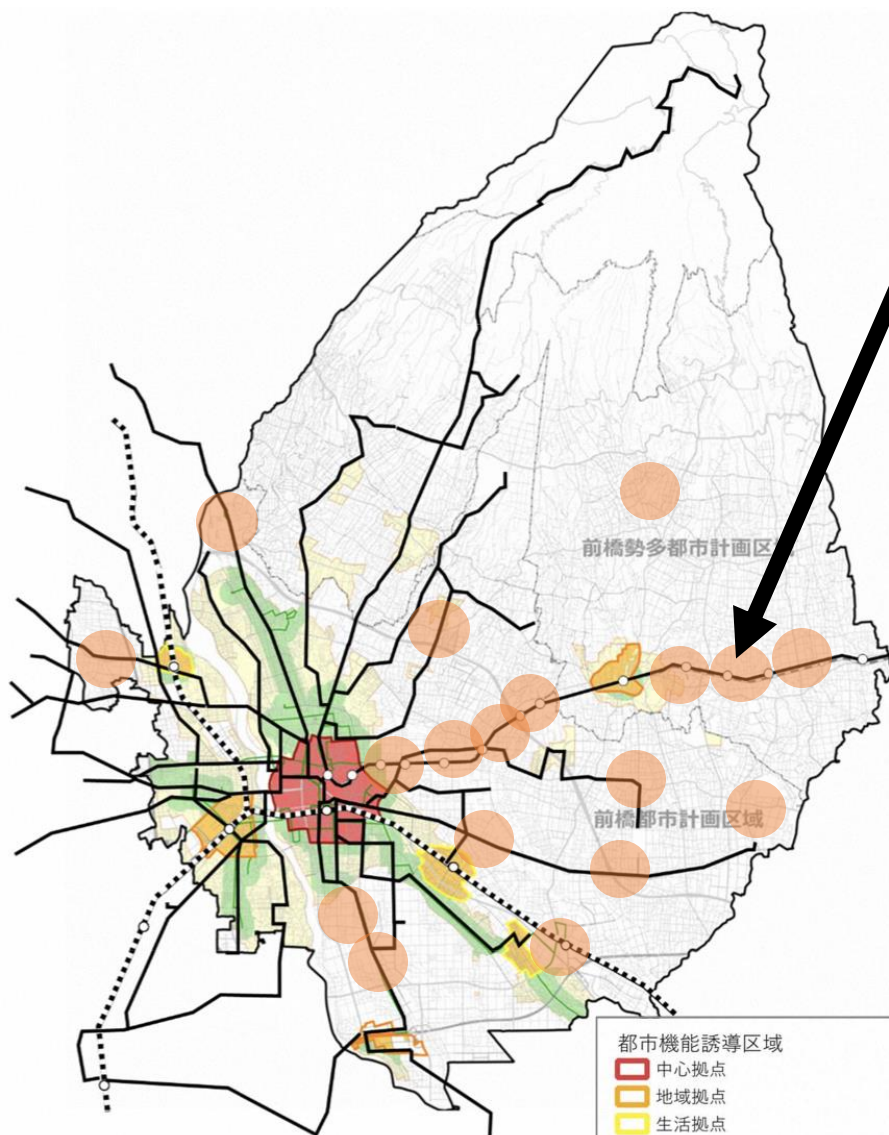


安全・安心で利便性の高い生活を維持するための
まちづくり(土地利用)にシフトする必要がある



「まちのまとまり」を形成

生活に必要なサービスが身近にあり、集落を形成しているエリア



小中学校



医療施設



移動手段



商業施設



下水道

都市機能誘導区域

中心拠点

地域拠点

生活拠点

居住誘導区域

まちなか居住エリア

生活サービス充実居住エリア

公共交通沿線居住エリア

一般居住エリア

都市計画区域

鉄道路線 (JR)

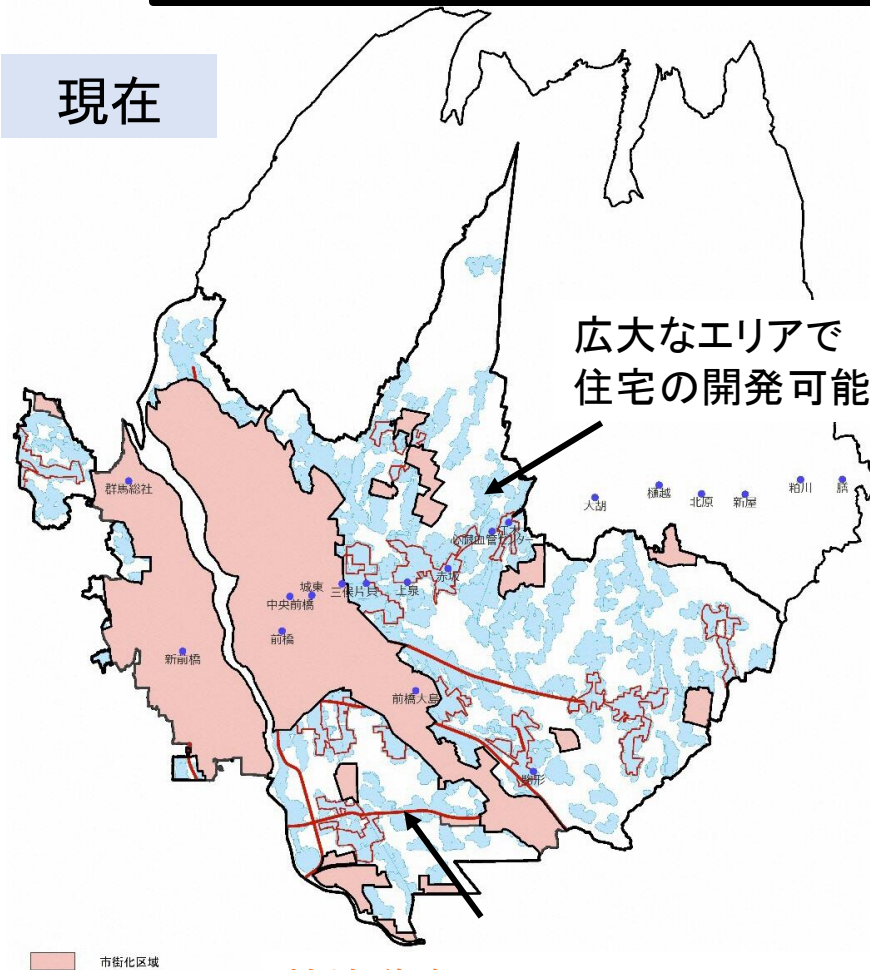
鉄道路線 (上毛電気鉄道)

バス路線

これ以上の市街地の拡大を防ぐため、土地利用を見直します。

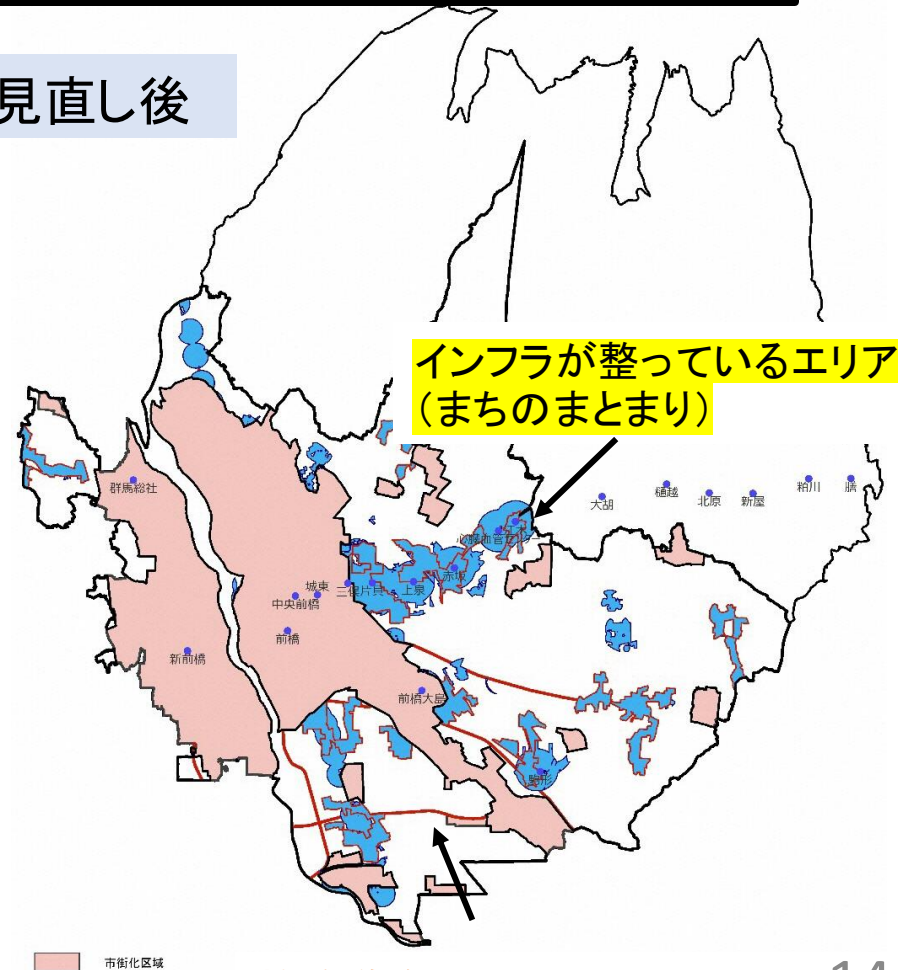
- ◆「まちのまとまり」に新規の居住や店舗開発を誘導
- ◆「まちのまとまり」の外は空き家を活用

現在



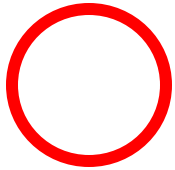
幹線道路沿い
10,000㎡までの大規模な小売店

見直し後



幹線道路沿い
3,000㎡まで(食料品スーパー)

「まちのまとまり」の外は開発ができなくなるの？



コンビニ、美容院などの
日常サービス店舗



公益的施設
(介護老人保健施設など)



農家住宅
分家住宅



既に宅地化している
空き家を購入して改築、再築



新たに農地を購入して
自己用住宅を建築

郊外の農村地域が置いていかれるのでは？



郊外部の既存集落での生活利便性やコミュニティを
維持していくための施策です。

市街地の都市魅力の向上
(にぎわいの創出)

農地・農村環境の維持保全
(自然的魅力の維持)

公共交通の充実
(移動手段の確保)

空き家の流動化
(コミュニティの維持)

子育て施策や雇用対策、都市の魅力向上による人口増加対策はもちろんのこと、
次世代にも暮らしやすいまちづくりを
今から実施していくことが重要です。

◆前橋市移住ガイドブック移住者のコメント



住まいの中で赤城山が見える生活がしたいと思ったのがきっかけ。今は、空き家だった家を借りて住んでいます。

住んでみると日本の原風景があらゆるところに残っていたり、昔ながらの商店街や広瀬川の散歩道 がとても魅力的でした。

最初は近所付き合いが不安でしたが、前橋の人はとても優しくて、もうすっかり仲良くなりました。

今年度は移住定住対策を強化。

専任移住コンシェルジュに加えて、兼任移住コンシェルジュを設置。
定住人口の増加、空き家の利活用につなげていきます。

◆空き家活用のための支援制度

- ・空き家活用リフォーム補助(H27～ 215件)
- ・老朽空き家解体補助(H27～ 1,180件)
- ・空き家バンク家財処分補助(R4～ 6件)
- ・住宅リフォーム補助(R5～ 1,939件)



◆前橋市空き家バンクでの成約 **R3～ 39件**

今後、「**空家等管理活用支援法人**」を指定し、民間ノウハウの活用による空き家の適切な管理・活用をさらに推進していきます。

○質問時間は**2分目安**で
(なるべく多くの方に発言してもらいたいのぞ)

○質問してくれた人に**拍手**

○自分と違った意見を否定しない



タウンミーティングの予定

第1回	5月29日(金) 30日(土)	前橋のより良い未来を 一緒に考えよう！	本日
第2回	8月22日(土)	次世代にも暮らしやすいまちづくり (土地利用のあり方)	
第3回	11月21日(土)	シティプロモーション	
第4回	2月20日(土)	総合計画	

※ほかにも小さな会合や講座の場を
お借りして皆さんとの意見交換を行います



「めぶくコミュニティ」に登録しませんか？



好きなことや地域の話題について、
交流できる「めぶくアプリ」のサービスです。

今後も、意見募集やアンケートなどに活用して
いきます。みなさんの思いやアイデアを
投稿してください。

めぶくコミュニティ **検索**



コストコ1日お買い物招待
キャンペーン実施中